洪水

情報の入手先
- ●気象庁 気象警報・注意報 https://www.jma.go.jp/bosai/map.html
- ●気象庁 雨雲の動き（高解像度降水ナウキャスト） https://www.jma.go.jp/bosai/nowc
- ●気象庁 キキクル（危険度分布） https://www.jma.go.jp/bosai/risk/
- ●熊本県 統合型防災情報システム http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/

氾濫の種類

外水氾濫

大雨によって河川の水位が高くなると、堤防を越えて水があふれたり、堤防が壊れたり（決壊、破堤）することがあります。
このようなことが原因で生じる氾濫のことを「外水氾濫」といいます。

内水氾濫

平地に降った雨は、水路などを通じて河川に放出されます。しかし、ゲリラ豪雨のような雨が降ると、水路の排水能力が追いつかなかったり、河川の水位が上昇して排出できなかったりすることがあります。このように、地域に降った雨が河川にたどり着く前にあふれる状態のことを「内水氾濫」といいます。

雨の降り方と強さ

1時間雨量	10～20mm	20～30mm	30～50mm	50～80mm	80mm以上	110mm
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨	記録的短時間大雨情報
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る	息苦しくなるような圧迫感がある降り方	数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨（気象台が発表）
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる		傘は全く役に立たなくなる		特に、土砂災害警戒区域や浸水想定区域にお住まいの方は、避難情報を確認し、早めに避難行動をとってください。
屋内（木造住宅を想定）の様子	雨の音で話し声が良く聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく				
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる		

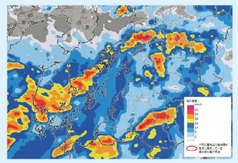
※今いる場所で雨が降っていなくても、周辺や山間部で大雨が降っていたり、雷鳴が聞こえたりした場合は、急な河川の増水や局地的な大雨が降るおそれがあるため、気象情報をよく確認してください。

突然の大雨に注意

局地的大雨は、発達した積乱雲に伴って発生します。短時間のうちに雲がもくもくと大きくなって周囲が薄暗くなるようなときには、災害が発生する可能性が高まっていることを意識してください。
次のような現象を確認して危険を感じたら、すぐに身の安全を確保しましょう。

- ●真っ黒い雲が近づき、あたりが急に暗くなる。
- ●雷鳴が聞こえたり、雷の光が見えたりする。
- ●急に冷たい風が吹く。 ●大粒の雨やひょうが降り出す。

雨雲の動き
（高解像度降水ナウキャスト）
5分ごとに1時間先までの雨の動きを確認できます。

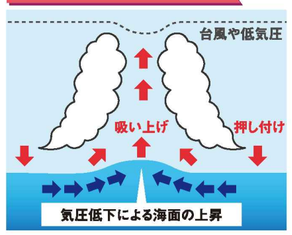


高潮

情報の入手先
- ●気象庁 気象警報・注意報 https://www.jma.go.jp/bosai/map.html
- ●気象庁 潮位観測情報 https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/db/tide/suisan/index.php

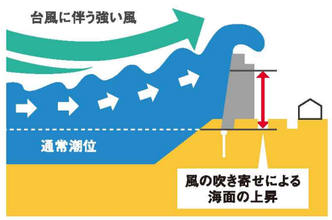
高潮の起こる仕組み

❶ 吸い上げ効果



台風や発達した低気圧の中心が接近すると、中心付近の気圧が低下し、海面が吸い上げられて上昇します。

❷ 吹き寄せ効果



台風による強い風が沖から海岸に向かって長時間吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。

高潮の被害を受けやすい場所

●河口のまわり

高潮の被害と河川の氾濫などの、危険が重なる。

●ゼロメートル地帯

平均海水面より低い土地は浸水の危険性が高い。

●湾の奥のほう

押し寄せた海水がたまり、湾内の水位が上がる。

●急に深くなる海底地形

押し寄せた波が海岸の近くで一気に高くなる。

土砂災害

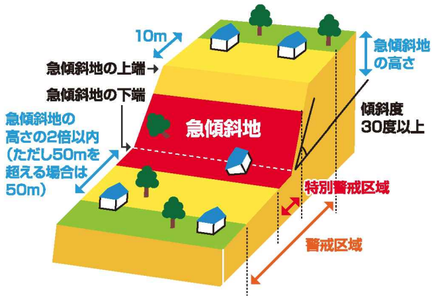
情報の入手先
- ●気象庁 気象警報・注意報 https://www.jma.go.jp/bosai/map.html
- ●気象庁 キキクル（危険度分布） https://www.jma.go.jp/bosai/risk/
- ●熊本県 土砂災害情報マップ http://sabo.kiken.pref.kumamoto.jp/

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）
がけ崩れ等の土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

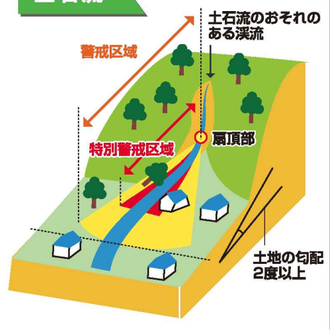
土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）
がけ崩れ等の土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で、特定の開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。

土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となる可能性がありますので、避難情報などの情報にも注意してください。

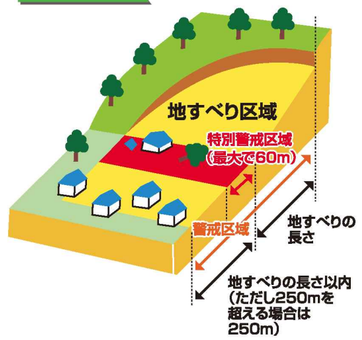
急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）



土石流

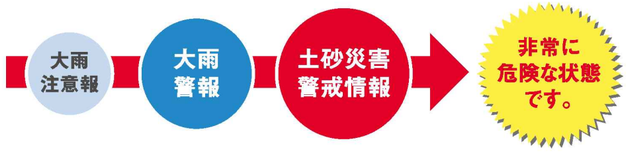


地すべり



土砂災害警戒情報

大雨により土砂災害の発生の危険性が高まった場合、熊本県と熊本地方気象台が共同で発表します。
土砂災害警戒情報が発表されたときは「いつ土砂災害が起きてもおかしくない」という非常に危険な状態です。
また、土砂災害警戒情報が発表されていなくても、その他の防災情報や土砂災害の前兆現象などにも十分注意しながら、適切な避難活動を取ってください。



土砂災害警戒情報は、「天草市東部」、「天草市西部」で発表されます

天草市東部	本渡地域、有明町、御所浦町、倉岳町、栖本町、新和町、五和町
天草市西部	牛深地域、天草町、河浦町

台風

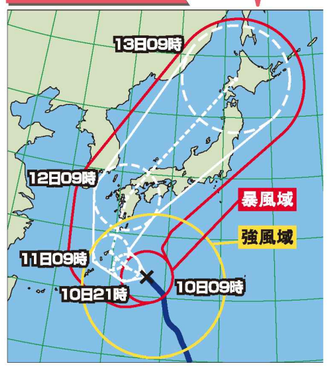
台風の大きさは、強風域（風速15m/s以上の強い風が吹いているか、地形の影響などがない場合に吹く可能性のある範囲）の半径で表し、台風の強さは、最大風速で区分しています。
台風に関する情報の中では、台風の大きさと強さを組み合わせて、「大型で非常に強い台風」のように呼びます。

台風が発生しやすい時期は、台風予測を事前に確認して、適切な行動をとりましょう。

●大きさの階級分け

階級	風速15m/s以上の半径
大型（大きい）	500km以上800km未満
超大型（非常に大きい）	800km以上

●強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s以上44m/s未満
非常に強い	44m/s以上54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

台風情報の例